#### 山口情報芸術センター [YCAM] 展覧会

新作インスタレーション展 「バニシング・メッシュ」

オープニング・ライブ

出演:kyoka、duenn+Madegg、古舘健(サイン・ウェーブ・オーケストラ)、石田大祐(サイン・ウェーブ・オーケストラ)

2017年2月18日(土) 18:30~20:30(18:00 開場) 山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

# メディアアートの今を刷新する大規模な展覧会がスタート— 4組のアーティストがオープニング・ライブを飾ります!

山口情報芸術センター [YCAM] は、新作インスタレーション展「Vanishing Mesh (バニシング・メッシュ)」のオープニングに合わせ、サイン・ウェーブ・オーケストラの最新インスタレーション内で4組のアーティストによるスペシャルライブパフォーマンスを開催します。

電子音楽レーベルの最高峰である raster-noton (ラ スター・ノトン)からのリリースで知られ、国内外の フェスティバル等で高い評価を得ているKyoka (キョウカ)。京都から新鋭 Madegg (マッドエッグ)、そ して福岡からは独自のキュレーションのもと、カ セットテープのみでリリースを続ける同名のレー ベルを主催する duenn (ダエン)。 Madegg と duenn はカセットテープやiPhoneアプリという形態で 共作を発表しており、今回はデュオにて登場。サイ ン・ウェーブ・オーケストラからは、ストイックで ヘヴィなドローンを作風とする古舘健、ベルリン を中心に活動し、即物的な音の快楽を追求し、それ によって音楽体験を刷新する石田大祐らが、自ら が手がけたインスタレーション空間を活用したパ フォーマンスをおこないます。是非この機会をお見 逃しなく。



「Vanishing Mesh」 展メインビジュアル

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 http://www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



2017年2月プレスリリース 展覧会

### プロフィール

## Kyoka (キョウカ)



現在進行系の実験・電子音楽レーベルの最高峰の一つである"raster-noton" における、初の女性ソロアーティスト。ベルリン〜東京を拠点にインターナショナルで活躍。激しくラフなその音楽はブロークンポップビートとも呼べるダンサブルな要素を含む。幼少期にピアノ、フルート、三味線を学ぶ。その傍ら、ラジオやチューニング音をテレコで録音し、録音機器の可能性と低音に魅了される。国内外問わず多くのフェスティバルやレーベルショーケースに出演、国際的に非常に高い評価を獲得している女性アーティストである。

## duenn+Madegg (ダエン+マッドエッグ)



(左) duenn (右) Madegg

#### duenn

サウンドプロジェクト。日夜実験と検証を繰り返す。カセットレーベル「DUenN」主宰。国内外の先鋭的なアーティストの実験的な作品を多数リリース。福岡在住。好きな言葉は一期一会。http://duennip.tumblr.com

#### Madegg

音楽家、美術家。1992年高知県南国市生まれ。京都市在住。これまでに国内外のレーベルから3枚のフルアルバム、複数のEPを発表している。近年は「忘却」を介した私的・公的な時間の特殊な複製や再生をテーマに、情報伝達の枠組みを再検証するインスタレーション作品を展開。また美術作家、金氏徹平によるパフォーマンス作品「オバケのスカルプチャー」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、2016年)や「オトづくりのオトとり」(金沢21世紀美術館、2016年)ではサウンドを担当。また、Chim ↑ Pomによる個展「また明日も観てくれるかな?」(歌舞伎町振興組合ビル、2016年)でのライブイベントに出演する等、多岐にわたって活動する。

#### 古舘健(ふるだて・けん)



京都在住。サイン・ウェーブ・オーケストラのメンバー。サインウェーブや 自作のシンセサイザーからのパルスなどシンプルな持続音のみを素材とし、 それらの干渉から複雑なパターンを生み出す。

近年、主なライブとして「恵比寿映像祭」(Yebisu Garden Room '16)、「Knowledge Capital Festival」(大阪駅 うめきた広場 '15)、「Kyotographie」(京都文化博物館別館 '14)、「Sonar Sound Tokyo」(ageHa/今西玲子とのコラボレーションとして '11) など。プログラマー、テクニシャンとして高谷史郎はじめ他作家の作品に多数参加。

#### 石田大祐(いしだ・だいすけ)



ベルリン在住。サイン・ウェーブ・オーケストラのメンバー。ベルリン芸術大学講師。日本とドイツで政治経済学、サウンド・スタディーズを専攻し、サウンドと新たなメディアを扱うアーティストとして活動をおこなう。音、空間、知覚における芸術的実践と理論の帰結に興味を持ち、空間性の新しい視点を開くため、非物質的なタイム・ベースド・メディアの境界を探る作品を制作している。彼の手がける空間性は、物理的なものから社会的、政治的なもの、そして公共性まで含み込み、複雑な個人の空間体験を追求している。

#### 開催概要

# 新作インスタレーション展「バニシング・メッシュ」 オープニング・ライブ

2017年2月18日(土) 18:30~20:30 (18:00開場)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

定員: 先着100名 ※申込不要

料金:無料

オールスタンディング

出演: kyoka、duenn+Madegg、古舘健 (サイン・ウェーブ・オーケストラ)、

石田大祐 (サイン・ウェーブ・オーケストラ)

#### 展覧会概要

# 新作インスタレーション展 「バニシング・メッシュ」

2017年2月18日 (土) ~5月14日 (日) 10:00~19:00 入場無料 山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、スタジオB、ホワイエ、地下スペース 火曜休館

※地下スペースは土日祝日のみ公開

※3/23~30はメンテナンスのためスタジオAのみ閉鎖

菅野創+やんツーと、サイン・ウェーブ・オーケストラの2組のアーティストによる新作インスタレーション展。「バニシング・メッシュ」とは、技術革新によって見えなくなっていくさまざまな境界線や囲いを暗示しています。本展覧会は、進化するIoTなどに即時に適応していくポストユビキタス社会において、テクノロジーを導入した芸術表現の刷新によって、現在の情報環境を批評していく試みとなります。

主催:公益財団法人山口市文化振興財団

後援:山口市、山口市教育委員会

平成28年度文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

助成: 公益財団法人 花王 芸術・科学財団 機材協力: フォステクスカンパニー 共同開発: YCAM InterLab

企画制作:山口情報芸術センター [YCAM]